

事業実績書

団体名	仁保自治会
-----	-------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「広げよう いいとこ仁保 未来へつなげ!!～仁保に胸キュン～パート2」を合言葉に住み良い地域づくりを進める

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	住民が地域情報を共有できるよう、地域づくり活動への理解と参加を促進する。		
	事業名	情報発信事業	決算額	298,420円
②	視点	高齢化が進む中で、高齢者が地域内で安心して幸せに暮らせるよう、サポートを行う。		
	事業名	高齢者サポート事業	決算額	135,967円
③	視点	美しい環境を保持し、住み続けられる里になるよう、事業や各団体の支援を行う。		
	事業名	環境維持保全事業	決算額	265, 063円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
第4次地域づくり計画の初年度にあたり、明るい未来のある仁保地域にするために、地域住民への周知徹底を図ると共に、事業の実施内容について広報誌、ホームページやSNSで情報発信した。 広報誌等の作成にはCanvaを導入することで、デザイン性を高め、より読みやすいものになると共に、印刷経費も削減した。併せて、AIについても導入のための検証を進めている。	◎
高齢者が安心して地域内で生活できるように、シニア健康教室、お困りごとを助けるための支え合い隊の活動、高齢者健康保持活動、認知症の予防や高齢者の交流活動など様々な活動が関係団体により行われ、地域内外で評価いただいている。	◎
河川の草刈りで川の点検も行い、集落点検を通じて災害の予防に繋げている。オオキンケイギクの駆除を通じて自然を守る意識の啓発に繋がった。また、仁保三景である犬鳴の滝や重石の散策道の整備を行うことで、地域内外の交流の促進にも繋げている。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第4次地域づくり計画の初年度であり、計画に掲げる「広げよう いいとこ仁保 未来につなげ！！ 仁保に胸キュンパート2」をキャッチフレーズとして、4つの将来像に向け事業を展開した。「安心して生活できる環境づくり」を達成するため、高齢者サポート事業として、仁保地域支え合い隊や仁保地区福祉推進会議、認知症カフェが行う活動を支援した。高齢者に優しい住みよい地域づくりに寄与している。

「安全で住みたい仁保」を達成するため、年々増加する放置された空き家を把握することを目的として、空き家実態調査事業に取り組んだ。自治委員や近隣住民の情報を集めることで、空き家の見守りが行いやすい体制を整えている。また、鳥獣被害対策として、サルにGPSを装着し、サルの動態を把握しながら追い払いに繋げる事業に対して支援を行った。

「広げよう誇れる仁保」を達成するために、情報発信事業では、Canvaの導入など地域広報環境を充実させた。インスタグラムなどSNSも併せて活用し、仁保のPRを強化しながら、地域内外の交流促進を図った。

「未来へつながる仁保」では定住促進にかかる活動として、蚤の市を開催した。不用品の出品により、空き家の整理と利活用が進んでいる。その他、空き家マッチングツアーや空き家バンク制度等を通じて、定住の促進に寄与している。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	5,335,537円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務員 2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行った。 (今後に向けて) 事務局機能の充実を図る。

(2) 地域振興

事業名	情報発信事業
事業費	298,420円
事業概要	(実施内容) 年2回発行する自治会だよりに加えて、交流センターが発行する仁保だよりを有効に活用することで、住民が地域情報を共有できるようにして、地域づくり活動への理解と参加を促進した。また、ホームページやインスタグラムなどインターネットを活用し、PRに努めた。仁保の里カレンダーを全戸配布した。キントーンを活用し、空き家登録やゴミ出し支援事業の事務を登録した。Canvaを活用し、自治会だよりやパンフレットなどを作成することで、デザインの自由度が上がると共に、経費の節減にも繋がった。
	(実施時期) 通年 (参加人数) 地域内戸数 916戸 (成果) 仁保自治会だより年2回発行、HP・インスタグラム随時更新 (評価) HP等で地域情報を適時に地域内外に発信することにより、住民の地域意識が醸成されると共に、交流人口の増加に結びついている。 (今後に向けて) SNSで更に魅力ある情報を発信していきたい。

事業名	地域交流促進事業
事業費	158,725円
事業概要	(実施内容) 地域交流人口を増加させ地域活性化を図った。 公募グループ(にほかあさんの会、仁保んオープン、仁保クラスメイトプロジェクト、NIHOcc(仁保サイクルクラブ)、NIHO困っ竹loggers)に支援をした。 (実施時期)4～3月 (参加人員)約300人 (成果)地域のグループが地域活性化に寄与した。 (評価) 地域内交流が深まった。新規グループ(NIHOcc、NIHO困っ竹loggers)が地域の活性化に弾みをつけた。 (今後にむけて) 地域交流を一層促進するため、引き続き各団体の活動を支援していく。

事業名	地域活性化応援事業①
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 教育関係者の地区内視察研修開催(11人)、地域功労表彰者0人 (実施時期)教育視察研修7月 (成果) 約30年前から教育視察研修を実施しており、幼保・小・中学校の新任の先生方に仁保地域の歴史を知っていただいた。 (評価)学校での教育に地域の歴史や取り組みを組み込んでいただけた。 (今後にむけて)今後も引き続き取り組んでいきたい。

事業名	有害鳥獣被害防止推進事業
事業費	100,000円
事業概要	(実施内容) 有害鳥獣被害対策の実施(捕獲したサルにGPSを装着)、ハンティングドローンによるサル追い払い実証実験開始。 サル被害集落点検を実施(2集落) 山口県農林総合技術センターや山口大学等と連携して実施。 (実施時期)通年 (参加人員)約150人 (成果)田畑を荒らす有害鳥獣を追い払い、被害防止に努めた。 GPSをつけたサルの軍団の動向が分かるようになった。 (評価)集落点検でサル被害状況が確認できた。 サルの居場所や行動範囲が把握できるようになった。 一時的な追い払いでは被害があまり減らない。 (今後にむけて) 今後も有害鳥獣被害対策協議会と連携して被害を防止していきたい。

事業名	産業振興事業
事業費	28,990円
事業概要	(実施内容) 農泊ツーリズム部会による親子で田舎ふれあい体験を実施した。 (実施時期)11月 (参加人員)24名 (成果) 親子と大学生と地元高齢者が交流できた。行きつけの田舎を作ることによって関係人口が増加した。 (評価)参加者のアンケートから高評価を得た。 (今後にむけて)参加募集の方法や価格設定など見直していく。

事業名	定住促進事業
事業費	65,500円
事業概要	(実施内容) ふるさと仁保サポートセンターによる空き家を活用した各種事業を行った。空き家に関するチラシを作成した。 (実施時期)8-3月 (参加人員)約150名 (成果) 蚕の市、県大連携事業「となりの柿プロジェクト」、空き家マッチングツアーなどを開催。空き家に関する適正管理と積極的な活用に向けて住民の意識が高まった。 (評価)空き家の処分や、空き家に住みたいという相談が増えた。 (今後にむけて) 空き家バンクとも連携し、移住希望の人に空き家情報を提供していきたい。

(3) 地域福祉

事業名	高齢者サポート事業
事業費	135,967円
事業概要	(実施内容) 老人クラブの各大会、シニア健康教室開催、サロン活動資材購入、高齢者の支え合い活動(ゴミ出し支援)、JA女性部ミニデー、認知症カフェ里山茶屋の実施に際し、支援を行った。 福祉推進会議を三カ月に一回開催した。 (実施時期) 健康教室(7月)、カラーリング・ペタンク大会(6, 7月) サロン活動、ゴミ出し支援、認知症カフェ・・・通年 (参加人数) のべ約500人 (成果)地区民の各階層の健康づくり活動が促進された。 (評価) 老人クラブがニュースポーツであるカラーリング等の大会を開催し、健康の増進や交流の促進、フレイル予防が図れた。 福祉会議を年4回開催することで、地域団体や支援機関が地域の高齢者の課題に対して協力して考えることができた。 仁保地域支えあい実行委員会で高齢者のごみ出し支援を行えた。 毎月認知症カフェを開き、関係者の交流が図れた。 (今後に向けて)活動の内容を一層充実させていく。

事業名	健康増進・ニュースポーツ振興事業
事業費	89,032円
事業概要	(実施内容) 運動会資材購入 スポーツ振興会主催のクッブ・カローリング行事を開催した。 (実施時期) 運動会は雨天中止、もちまきのみ中学校で実施。 ニュースポーツ大会・・11月 (参加人数) 約150人 (成果) 幅広い年齢層が参加しやすいようなスポーツ行事を企画した。 (評価) スポーツ行事を通じて、集落や地域内の交流が促進された。 (今後に向けて) 今後も参加しやすい行事を行っていききたい。

事業名	こども高齢者交流事業①
事業費	20,000円
事業概要	(実施内容) どんど焼き (実施時期) 1月 (参加人数) 約100名 (成果) 昔ながらの風習や地区住民たちの繋がりを感じてもらえた。 (評価) 伝統的な行事を通じ、地域内の連携や世代間の交流が促進された。 (今後に向けて) 今後も伝統ある行事を繋げていききたい。

事業名	子育て環境支援事業
事業費	199,639円
事業概要	(実施内容) 子育て広場「いっぽ仁保さんぽ」・児童クラブ「くすのき学級」備品購入。仁保川こいのぼり掲揚、二十歳のつどい、子ども会クリスマス会等の活動支援 (くすのきネットしめ飾りづくり・仁保クラスメイトプロジェクト) (実施時期) 通年 (参加人数) 約900人 (成果) 幅広い年齢層の子ども達の支援ができた。 (評価) 公募グループの活動の支援ができた。 (今後に向けて) 今後も幅広い支援を行っていききたい

(4) 安心・安全

事業名	交通安全推進事業
事業費	41,845円
事業概要	(実施内容) のぼり旗購入 交通安全教室開催 (実施時期) 4-3月 (参加人数) 約180人 (成果) 交通安全意識の啓発や交通安全環境が整備された。 (評価) 大きな交通事故がなかった。 (今後に向けて) 交通安全啓蒙活動を高齢者組織や学校等と連携して行っていきたい。

事業名	防犯対策事業
事業費	27,000円
事業概要	(実施内容) 防犯灯の設置推進・防犯灯のLED切替(希望集落0件)、空き家防犯対策 (実施時期) 通年 (成果) 集落の防犯灯LED切替が大部分終わった。 空き家防犯対策で集落点検を実施。 (評価) 犯罪のない安全な地域環境づくりが進んでいる。 (今後に向けて) 防犯灯設置希望があれば随時対応していく。

事業名	自主防災活動実施事業
事業費	77,000円
事業概要	(実施内容) 防災研修会の実施、災害時に使用する土のう・真砂土の配置 (実施時期) 通年 (参加人数) 研修会39名 (成果) 住民が協力して真砂土を袋につめ、災害時に速やかに使用できるよう、土のう袋と真砂土を地区に配布した。 防災研修会を実施し、今年は「災害から身を守るために～この3年の仁保地区の災害より～」をテーマとして学んだ。 (評価) 住民の有事に備える意識が啓発された。 (今後に向けて) 災害時の対策を進めていく。

(5) 環境づくり

事業名	法定外公共物等整備事業①
事業費	2,432,000円
事業概要	(実施内容) 排水用水路 2件、道路2件 (実施時期)9月-3月 (成果)住環境、農業土木環境が整備された。 (評価)生活環境整備に対するきめ細かな対応が出来た。 (今後に向けて)今後も引き続き取り組んでいく。

事業名	清掃活動推進事業
事業費	31,500円
事業概要	(実施内容) 河川美化(彼岸花の里づくり)啓発、地区内の道路沿いの清掃 (実施時期)彼岸花草刈り6・9月、道路沿い空き缶清掃 12月(雨天中止) (参加人数) 彼岸花草刈り10名 (成果) 地域の環境美化意識が高まりつつある。 (評価) 地域全体の活動として定着している。 (今後に向けて) 今後も引き続いて実施していく。

事業名	環境維持保全事業
事業費	265,063円
事業概要	(実施内容) 河川草刈整備、オオキンケイギク駆除(5月)犬鳴の滝散策道清掃(3月) (実施時期)5-3月 (参加人数)約300人 (成果) 河川の草刈りをすることによって水害防止と環境美化が図られた。 オオキンケイギク駆除、犬鳴の滝散策道清掃は多くの方が参加された。 (評価)清掃や駆除活動を通じて、自然愛護の意識を啓発できた。 (今後に向けて)今後も引き続き取り組んでいく。

(6) 地域個性創出

事業名	歴史文化伝承事業
事業費	110,200円
事業概要	(実施内容) 礪多を読む会開催、帰郷庵ちらし・看板作成 (実施時期)11月、3月 (参加人数) 約20人 (成果) 嘉村礪多93回忌にあわせ、生家である帰郷庵で礪多を読む会を開催。 帰郷庵紹介ちらし、看板作成。 (評価) 読む会は毎月交流センターで開催。年一回帰郷庵で開催。 (今後に向けて) 今後も引き続き応援をしていきたい。

事業名	こども高齢者交流事業②
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 正月行事の伝承(しめ飾り・門松づくり、お茶の作法を老人クラブの講師が中学生に伝えた) (実施時期)12月 (参加人数)約50人 (成果)地域の歴史や文化・行事が地元の中学生に伝わった。 (評価)郷土の行事が伝承されている。 (今後に向けて)今後とも引き続き実施していく。

事業名	地域活性化応援事業②
事業費	50,000円
事業概要	(実施内容) 地域イベントの開催(夏まつり・農業まつり一部開催) (実施時期) 夏祭り8月・・・花火のみ 農業まつり11月・・・展示のみ (参加人数)約150人 (成果)会場である道の駅が改修中のため、夏まつり・農業まつりは一部開催。 (評価)花火・展示は好評だった。 (今後に向けて)8年度は開催場所の道の駅仁保の郷が利用できるため、地域が元気になるような祭りを考えていきたい。